¥def を使ってみましょう。

まず、僕はこの定義を使いこなせてはいないのですが、こんな感じで使ってるんだろうな。これがこうだから、こうなるんだな。そういうことで、できてしまうので、割り切ってお伝えします。まず、数樂のサイトでも使っている規則性の問題です。ソースコードを以下のようにセットしてタイプセットした結果が、ソースコードの下にあります。何かおかしくなっています。正方形のサイズも5mmにセットしたのに。う~ん。

```
%***** ¥document の前に定義付け
%***** ¥Wtile に正方形 ¥pssquare を定義する
¥hakosyokika
\frac{\text{Yhakosenhaba}{0.4pt}}
¥def¥Wtile{
\pssquare<size=5mm,linethickness=1pt>
¥begin{document}
%***** tabular で配置していく
\tabular\{cc\}
%***** 指定した座標に ¥Wtile を配置していく
\theta {pszahyou*}[ul=5mm](-3,3)(-2,4)
\Put\{(-1,1)\}\Wtile
\Put\{(0,1)\}\Wtile
\text{(1,1)}\text{\text{\text{Vtile}
\Put\{(0,2)\}\Wtile
\Put{(0,0)}\Wtile
\text{Yend{pszahyou*}
\text{Ybegin}\{\text{pszahyou*}\}[\text{ul=5mm}](-1,2)(-2,4)
\Put\{(0,1)\}\$\text{$\text{$\text{cdots}}\}
¥end{pszahyou*}
¥¥
図 1
&
¥end{tabular}
\{ document \}
```

上のソースをタイプセットした結果

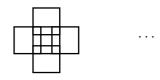


図 1

このソースで何がいけないかというと、定義で \*pssquare のサイズを  $5\,mm$  としていますが、あのサイズは正方形 (\*pssquare) の外接円の半径のことなのです。つまり、正方形の対角線の半分の長さが  $5\,mm$  になります。したがって、正方形の対角線は  $10\,mm$  になり、1 目盛り (正方形の 1 辺) の長さはそれを  $\sqrt{2}$  で割った長さになります。ですから、下のように pszahyou 環境のメモリサイズを変更します。

\text{begin{pszahyou\*}[ul=7.071mm](-3,3)(-2,4)}

これでタイプセットしたのが、以下です。これを実際に使ったソースコードは emathbot で流しています。それには若干手を加えていますが、作成のご参考にしてください。

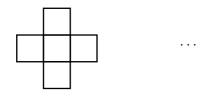


図 1